

民主青年新聞

●ホームページ www.dylj.or.jp ●Eメール minsin@dylj.or.jp

見どころ

全国高校生集会2018特集 (4-7面)
東京都迷惑防止条例成立 (3面)
格差も貧困もない社会への道(上) (10-11面)

平和、民主主義壊す政治変えよう

6・3若者憲法集会&デモへ

「うそをつくな」「憲法守れ」—安倍政権への抗議行動が全国で広がっています。安倍9条改憲を止め、憲法を生かした社会を実現するため、6月3日に若者憲法集会&デモが開催されます。抗議行動や署名行動などにとりくむ各地の経緯を紹介します。(文中は一部仮名)



▶国会正門前で行われた森友・加計疑惑の真相究明、安倍政権に退陣を求める行動には延べ5万人が参加。参加者は「うそをつくな」「総辞職」などの声を上げた。主催は「総がかり行動実行委員会」「未来のための公共」「Stand For Truth」(14日、国会前)

内政も外交も破綻

安倍政権はこの間、国内(争法(安保法制)の強行な政治でも外交でも、大破綻、国民の不安や反対の声に直面しています。

国会では、歴史上かつてない異常な問題が次々と明らかになっていきます。裁量労働制のデータを捏造した厚生労働省、「森友学園」の不正土地取引をめぐる公文書を改ざんした財務省、自衛隊イラク派兵で戦場の事態について記した「日報」を隠蔽した防衛省など、主要官庁にわたって不正が行われています。政策決定過程の積み重ねを無視し、行政をゆがめる異常事態です。「共謀罪」法や戦

争法(安保法制)の強行な各地で広がっています。6月、公文書改ざん事件の真相究明と安倍内閣の総辞職を求める首相官邸前抗議が行われました(下写真)。

9条改憲止める集会

「安倍9条改憲NO!」

今年開かれる今年の若者憲法集会&デモは、9条改憲を止め、憲法を生かした政治の転換を求めて若者が声を上げる機会です。

福島の東北地区委員会、生協店舗の協力を得て、店先で「安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名」(3000万署名)にとりくんでいます。ふくよか班(地域班)班長の横田明日香さん(32)は祖母から戦争体験を聞き、「戦争を起してはいけない」という思いで署名にとりくんでいます。横田さんは「安倍政権は専守防衛に限



▶昨年の若者憲法集会実行委員会と「未来のための公共」の共催のデモは1800人が参加(2017年5月21日、東京都内)

定してきた自衛隊を海外派兵する軍隊にしようとしている。署名で反対の声を集めれば、改憲は止められると思う」と話します。

国民の信頼を失っている安倍政権ですが、国会での改憲発議に執念を燃やし、9条改憲によって、事態を切り抜けようとしています。安倍首相は3月25日、自民党大会で「いよいよ憲法改正にとりくむときがきた」とあいさつしました。

同党大会で採択された2018年度の運動方針には「改正案を示し、憲法改正の実現を目指す」と明記され、数の力で強権的に突破するねらいです。

戦争法(安保法制)が施行された下で自衛隊を憲法に書き込めば、海外で無制限に武力行使できる自衛隊を憲法で認めることとなります。過去の侵略戦争の反省から「軍隊は持たない」と決めた9条は空文化され、日本は安倍政権が目指す「戦争する国」になってしまいます。絶対に許すわけにはいきません。

これまでも若者憲法集会に参加してきた横田さんは、「全国の青年が集まって憲法の役割を学び、デモで意思を示せる」と集会とデモの意義を語ります。「たくさんの青年がこれだけ憲法を大事に思っているんだと伝え世論を広げたい。集会の成功で改憲を止めたい」(2面につづく)